

お知らせ

令和2年12月14日

<同時資料提供先>

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会  
岡山県政記者クラブ・広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ  
山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

## 冬期の円滑な道路交通確保のための取り組みについて

中国地方では、平成29年1月、2月の記録的な大雪により、鳥取県内の幹線道路において、車両の立ち往生や除雪作業のため、長時間の通行止めが発生しました。これを踏まえ、中国地方整備局は、関係機関と連携し、除雪作業の体制、立ち往生車両への対応、道路利用者への情報提供など、今年度も引き続き、冬期の円滑な道路交通の確保に努めます。

### ■取り組み内容

#### ①冬用タイヤ、チェーン等の装備を呼びかけます。

早めの冬用タイヤ装着やチェーン準備の雪道支度をするよう啓発を図ります。

#### ②お出かけの際は道路情報を活用ください。

中国地方整備局では、HPや道路情報板等で情報発信を実施しております。

#### ③大雪が予想される場合には「大雪に関する緊急発表」を行います。

大雪の恐れがあるときは、不要不急の外出を控えてください。

やむを得ず外出される場合は、冬用タイヤ装着・タイヤチェーンの携行をお忘れなように！ご理解・ご協力をよろしくお願ひします。

#### ④予防的通行規制区間・チェーン規制区間を設定し、交通確保に努めます。

「大雪に関する緊急発表」を行うような異例の降雪があるときには、予防的な除雪作業を実施する際に、通行止め及びチェーン規制を実施する可能性があります。

※道路利用者の皆様へは、お出かけ前の冬期道路情報の確認や冬用タイヤ装着等についてご理解とご協力を願ひいたします。

○問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 TEL 082-221-9231 (代表)

082-511-6331 (ダイヤルイン)

道路部 道路管理課長 梅田 俊夫 (内線4411)  
(担当) 道路管理課 課長補佐 安川 雅雄 (内線4412)

(広報担当窓口) 広報広聴対策官 加藤 浩士 (内線2117)  
企画部 環境調整官 後藤 寿久 (内線3114)

## 冬用タイヤ・チェーン等の装備

- 早めに冬用タイヤ装着やチェーン準備等の雪道支度をするよう一層の啓発を図ります。
- 本格的な降雪期を迎える前から、冬用タイヤ装着指導を実施し、道路利用者へ冬用タイヤ装着の協力をお願いします。
- 各県新聞広報、ラジオ、チラシやポスター、道路情報板などを活用するとともに、除雪機械の出発式等のイベントを実施し、周知・啓発活動を実施しています。

### ～ 冬装備の呼びかけ 実施例 ～

#### ■チラシ

#### ■新聞広報

#### ■啓発活動



冬用タイヤ装着・安全の呼びかけ状況



道路情報板表示



ドライバーへのチラシ(冬用タイヤ装着)配付状況



冬用タイヤ装着確認状況

# 道路情報の情報発信

- 道路情報板や記者発表等を活用して道路状況や通行止、迂回路等の道路情報を発信します。
- ホームページでは、道路画像や気象情報等の提供を行っています。

## ～情報提供の事例～

### ■ホームページ(冬の道路情報)



左)冬期お役立ち情報(中国地整)

<http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/doyroj/its/PAGE2/index.html>

右)中国地方整備局道路情報提供システム

<http://www.cgr.mlit.go.jp/road/>

### ■ライブカメラ画像



PC用 [http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/doyroj/its/real/fr\\_real4.html](http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/doyroj/its/real/fr_real4.html)

スマートフォン用 <http://www.road.cgr.mlit.go.jp/smart/livcam.html>

### ■道路情報板

松江道  
三次東～三刀屋  
21時～6時  
通行止め

松江方面  
国道54号へ  
おまわり下さい

道路情報板表示例

### ～広域的な通行止め情報の提供～

- 利用者が迂回行動をとれるように、近畿・九州地方整備局、NEXCO西日本および各県と連携し、道路情報板等により広域的な通行止め情報を提供します。

<鳥取市周辺が大雪となった場合の広域迂回ルート>  
中国縦貫自動車道を利用し、広域ルートで鳥取市方面へ移動可能な路線に通行止め情報を提供



## 大雪に関する緊急発表について

- 記録的な降雪となる可能性がある場合に、気象台・運輸局・NEXCO西日本と連携して大雪等に対する緊急発表を行います。
- 大雪の恐れがあるときは、不要不急の外出を控えてください。

### 大雪に関する道路利用者への呼びかけ 令和〇年〇月〇日 発表

- 中国地方では〇日夜～〇日昼頃にかけて、**山陰や山陽北部を中心に大雪**となるおそれがあります。
- また、**山陽の平地でも積雪**となるところがある見込みです。
- 大雪による立ち往生等に警戒が必要です。**不要不急の外出は控えて下さい。**
- やむを得ず自動車を運転する場合には、**冬用タイヤの装着又はタイヤチェーンの携行**をお願いします。
- 大雪が予想される地域においては、道路交通の確保ができる対応を24時間体制で行う予定です。
- 降雪状況により、通行止めによる集中除雪やチェーン規制を実施する場合があります。広域迂回の実施や、通行ルートの見直しなどのご協力をお願いします。
- 公共交通機関においても、大規模かつ長時間にわたる遅延や運休が発生するおそれがあります。
- 最新の気象情報及び交通情報等に留意し、外出が必要な場合には、十分な時間的余裕を持って行動頂くようお願いいたします。
- 雪による見通しの悪化、**積雪・路面の凍結**が発生するおそれがありますので注意してください。

#### 【1. 今後の気象の見通し】

【早期注意情報(大雪の警報級の可能性)】 〇日〇時発表

【早期注意情報(大雪の警報級の可能性)】

県名	10日		11日	12日	13日	14日
	夕方まで	夜～明け方	朝～夜遅く			
	6-18	18-6	6-24			
鳥取	-	-	中	高	高	中
島根	-	-	中	高	高	中
岡山	-	-	中	高	高	中
広島	-	-	中	高	高	中
山口	-	-	中	高	高	中

#### 【気象概況】

- 中国地方の上空に強い寒気が流れ込むため、13日にかけて冬の気圧配置が続く見込み。
- このため、**11日夜から13日昼頃**にかけて**山陰や山陽北部を中心に大雪**のおそれ。
- 山陽の平地でも積雪**となる所がある。

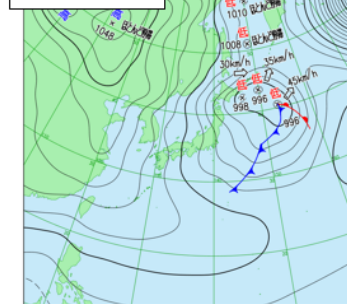
【各市町村の注意警戒時間】

<https://www.irra.go.jp/jp/warn/>

#### 【2. 過去の大雪における立ち往生事例】 平成29年1月23日から1月24日にかけての大雪

#### 【気圧配置】

平成29年1月23日9時



#### 【気象概況】

- 平成29年1月23日から、中国地方の上空約5500メートルに氷点下36度以下の強い寒気が流れ込み、強い冬の気圧配置となった。
- このため、中国地方では、日本海側を中心に大雪となった。

<大雪のため、大規模な立ち往生が発生>

- 平成29年1月23日から24日にかけて発達した雪雲が山陰地方を中心と次々と流れ込み、特に鳥取県智頭町では23日の日降雪量が70センチを記録し、観測史上1位となった。
- 鳥取自動車道で大規模な立ち往生が発生した。
- 車両の移動および通行止め解除に約2日を要した。



大雪に関する緊急発表例

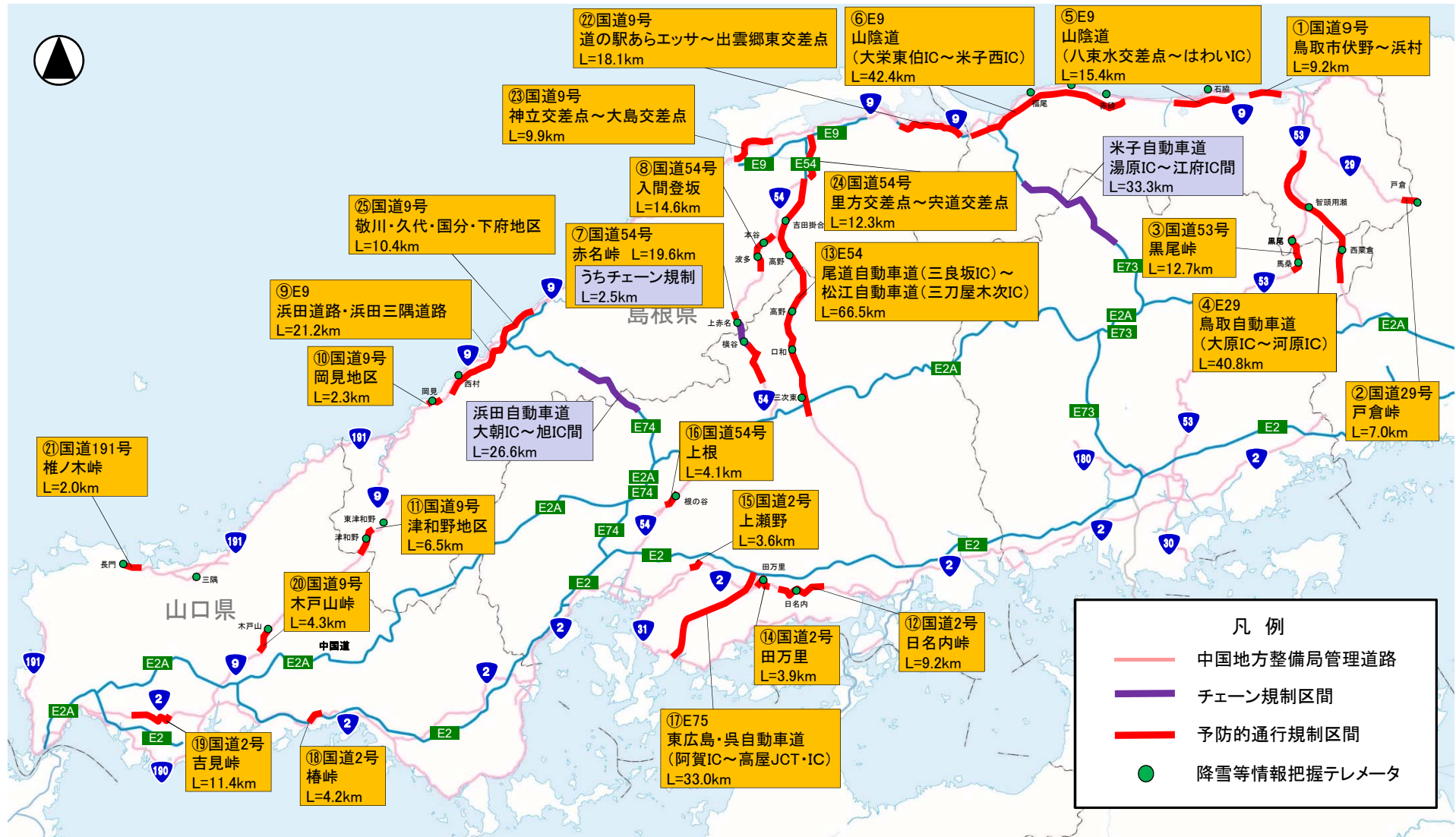
## 予防的通行規制区間・チェーン規制区間について

- 過去の立ち往生車両の発生箇所や、発生する可能性の高い峠部等の勾配の急な区間などは「予防的通行規制区間」に設定しています。この区間では、大型車等の立ち往生が多発するなど、交通が途絶する恐れがある場合は、警察と連携し、早い段階で通行止めを行い、集中的・効率的な除雪作業を実施することにより、迅速に交通を確保するよう努めます。
- また、チェーン規制区間を1区間、設定しています。この区間では、大雪により、チェーン規制を実施した場合、スタッドレスタイヤを着けていても、タイヤチェーンをしていない自動車はチェーン規制中に通ることはできません。
- 降雪の際は、カメラ等により重点的に監視を行います。

# 令和2年度 予防的通行規制区間及びチェーン規制実施箇所



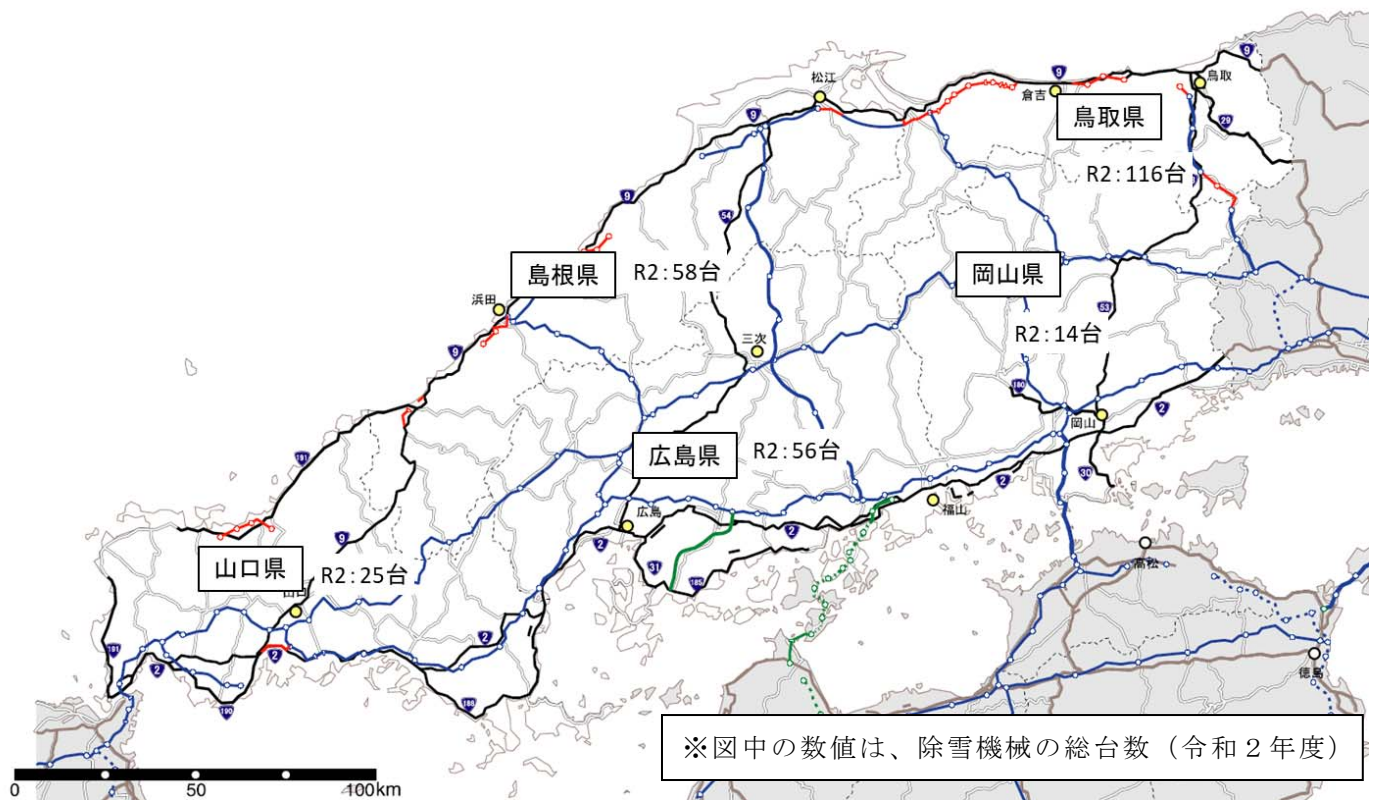
○中国地方整備局が管理している道路においては、大型車等の立ち往生車両が発生する恐れが高い25区間を「予防的通行規制区間」として集中除雪を実施。その内、**チェーン規制区間（1区間）**を設定。  
○NEXCO西日本が管理している高速道路においては、**チェーン規制区間（2区間）**を設定。



## 参考 除雪・雪害対応の強化について

### ① 状況に応じて除雪機械を適切に配置し、除雪作業を実施します

- 中国地方整備局では近年の大雪に対応するため、今年度は、総台数269台による除雪作業を実施します。
- 降雪の状況に応じて、災害協定業者の協力や、他の地方整備局等からの広域的な支援により除雪作業を実施します。



除雪トラック



除雪グレーダ



凍結防止剤散布車



ロータリー除雪車



除雪ドーザ

## ② 除雪機械へGPS、無線機を配備し、的確な除雪を行います

- 除雪機械には、GPS車載器と無線機を搭載しています。
- 各除雪機械の現在位置や稼働履歴を画面上で把握し、的確な除雪オペレーションを行います。



位置情報画面イメージ

## ③ 立ち往生車両を迅速に排除します

- 立ち往生が発生する可能性の高い箇所には、牽引用車両を事前に配置し、早期に対応できるように備えます。
- また、待避所や大型車が転回できる転回場を整備し、迅速に車両移動を行います。



牽引用車両の配置  
(鳥取自動車道 福原PA)



待避所の整備  
(鳥取自動車道)



転回場の拡張整備  
(鳥取自動車道 坂根交差点)



#### ④災害協定業者等を活用し、資機材・人員を確保します

- 地域の建設業者等と災害応急対策協定を結び、雪害発生時の機械、資材、人員を確保しています。

＜協定業者による支援＞（H29年1月 鳥取市内）



歩道の啓開除雪支援

#### ⑤訓練を実施し対応能力の向上を図ります

- 図上訓練や情報伝達訓練により、関係機関との連携や、通行止め等、雪害発生時の対応手順等を確認しています。
- 保守業者や災害協定業者を対象に災害対策基本法の内容を確認し、立ち往生車両が発生した場合、車両移動がスムーズにできるように、実働訓練を実施しています。

～車両移動等の実働能力の向上に向けた訓練～



除雪機械による牽引



車両移動用機械設置



人力による車両移動



バックホウによる吊り上げ

## 参考 関係機関との連携強化

- 冬期の確実な通行確保に必要な綿密な情報交換等関係機関の連携強化を図るため、地域単位で「情報連絡本部」を設置し、情報の一元化に努めます。
- 通行止めを実施する時は、警察や道路管理者等と情報を共有し、通行止め区間やタイミングについて調整を図り、道路の円滑な運用に努めます。
- 鳥取県においては、平成29年1月と2月の豪雪による交通障害の検証と対策を議論するため、交通確保対策会議<sup>\*</sup>をH29年度より発足しており、引き続き、関係機関と合意した対策を実施します。

※会議の詳細は、鳥取河川国道事務所ホームページで公表しています。

[http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/road/touki\\_taisaku/index.html](http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/road/touki_taisaku/index.html)